

大船渡だより

発行人 諏訪榮治郎
編集 スタッフ一同

笑顔と思い出を

今年も大船渡で「サンマチ」というイベントが12月21日に開催されます。『サンタが町にやってくる！～岩手★おおふなと★大作戦～』です。この催しは「大船渡の子供たちのために、大船渡に住む大人たちに何が出来るのか。地元の力で、何かできないか。」という思いから実行委員会が立ち上がり、今年で2年目になります。今年もカリタス大船渡ベースはサンマチ実行委員会と協力し、たくさんの子供たちに笑顔をお届けのお手伝いをさせていただきます。

カリタス大船渡ベースをずっと応援してくださっている皆様、ありがとうございます。今年もあなたも「サンマチ」に参加して、大船渡での思い出を作ってみませんか。
ベース長 エドガル

イタリアン料理教室

10月31日、11月1日の二日間にわたって、イタリアン料理教室を開催しました。

イタリアに10年近く住んでいた方を講師に迎えて、秋の食材である「秋刀魚」を使ったイタリアン料理教室です。大船渡市ではサンマのことを「ねこまたぎ」とも呼びます。猫もまたいで通るほど食べ飽きてしまう魚という意味です。大船渡は、サンマの漁獲高は全国でもトップクラスなので、時期が来ると買わなくても食べられる魚です。刺身・塩焼き・竜田揚げ・煮込み料理・つみれ汁など一通りすると、冷凍庫に保管されてしまう魚がサンマです。そんなサンマを普段と違った形で食べようという事でサンマをメイン食材にしたイタリアン料理教室をしました。

サンマのマリネ・サンマのトマトソースパスタ・サンマロールなど普段とは違う料理に、参加された方は熱心にメモを取られていました。講師の方によるお手本があった後、一緒に作ってみる形にして教室を進めていきました。サンマの捌き方だけは、大船渡の方のほうが上手で教わりました。サンマの皮をきれいに剥がして3枚おろしにするのは、見事なものでした！講師の方はポイントとなる所をしっかりと押さえながら教室を開いてくださったのでわかりやすかったです。

参加者の方も普段食べない料理に舌鼓を打っていました。すべての食材が大船渡で手に入れることが可能だということをお伝えすると、早速、家に帰ってやってみようと言われていました。

はじめてベースのイベントとして料理教室をしましたが大成功だったと思います。今後は、地域の人から郷土料理を習うようなイベントができればと模索しています。



震災から
3年8ヶ月...

大船渡市の元中心地の様子
(2014/11/11 撮影)

ベースからのお知らせ

①年末年始休みについて

12月28日～1月4日まで年末年始休みになります。
1月5日(月)からボランティア受入れ可能になります。

②キャリアチャレンジデー ボランティア募集

2014年7月に開催予定していた台風で中止になったイベントが2015年1月に開催することが決まりました。市内の中学2年生を対象とした職業体験のイベントで、会場内のブースの設置や誘導をします。
1月28日(水): 会場準備
1月29日(木): 本番・片づけ



ボランティア登録者数 男性477人、女性814人：合計1291人

10月16日～11月15日 ボランティア数 男性：19名、女性：29名

10月・11月 地域の変化 活動紹介

- 10月
- 16日：大立仮設 畑作り
 - 17日：そばの刈り取り
 - 19日：三陸鉄道ふれあい待合室 プランター花替え
 - 24日：独居女性の荷物運搬補助
 - 26日：おおふなと産業まつり
 - 29日：ノルディックウォーキング後のお茶会 甫嶺仮設・沢川仮設
 - 30日：大船渡市社会福祉協議会 写真洗浄
 - 31日：イタリアン料理教室 ノルディックウォーキング後のお茶会 永沢仮設

- 11月
- 1日：地ノ森八軒街 ふれあい月市 イタリアン料理教室
 - 2日：大槌ベースサポート ハロウィンパーティ@サポートセンター鵜 サポート
 - 3日：ちぎり絵講座
 - 6日：大船渡市社会福祉協議会 写真洗浄
 - 11日：3年8か月 月命日
 - 12日：まき割り



第34回

大船渡市産業まつり

東日本大震災後初の「大船渡市産業まつり(実行委主催)」は10月25、26日両日、市民体育館を主会場に4年ぶりに開催されました。秋の一大イベントとして昭和53年から毎年行われてきましたが、震災で事業者や生産者が被害に遭い、市民体育館も被災し、開催を見送って来ました。震災から3年7か月が経過し、会場復旧などに伴い今年から復活する事になりました。食料品や産直品、工業製品、民芸品などの販売、交流都市特産品販売ブースをはじめ、ふるさと味自慢や起業支援など約60のブースが並び、多彩な内容のもと秋晴れにも恵まれ、市内外から多数の来場者があり、震災から立ち上がる大船渡の「食」や「技」を満喫しました。出店者は「お客さんの中には、しばらくぶりに会う人もいたのでうれしかった」と。また会場を訪れた人は「毎年、楽しみにしていたので復活してうれしい」「たくさんの業者さんが頑張っていることを改めて感じた。大船渡で製造される製品もさらに展示し、産業をどんどんアピールしてほしい」と発展に期待していました。



カリタス大船渡ベース 地ノ森いこいの家

電話・FAX: 0192-47-4737 (9:00~18:00)

急用時: 080-2440-5610

- 〒022-0002 岩手県大船渡市大船渡町字地ノ森43-2
- Eメール: ofunatobase@gmail.com
- ブログURL: <http://ameblo.jp/ofunatobase/>